

会議録

会議の名称	令和3年度第3回新城市市民自治会議
開催日時	令和3年6月16日（水）午後6時30分から
開催場所	新城市役所本庁舎4階会議室（オンライン会議を併用）
会議の次第	1 あいさつ 2 報告 3 検討 4 その他
出席委員	鈴木誠会長 前澤このみ副会長 今泉仁委員 鈴木雅晴委員 太田幸江委員 清水良文委員 熊谷則之委員 齊藤美代子委員 加藤稜唯委員 鳥居愛委員 山本青空委員
欠席委員	浅井架那子委員

1 あいさつ

委員長及び事務局から開始の際に簡単なあいさつが行われた。

2 報告

新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会実行委員会の第1回・第2回の内容について事務局から簡易な説明がなされた。

会長	確認、質問等がありますか。
委員	<p>2つ、ちょっと聞きたいことがあります。1つ目は、開催を各地区1回ずつにするということです。昨年度の市民自治会議でも各地区で1回ずつという意見がありましたが、移動が負担になるという理由ですので、各地区の住民が傍聴に来るという認識であったのでしょうか。開催内容がバラバラであると、他の地区の方に参加したい場合があると思いますので、実行委員会ではどのような考えでしたか。</p> <p>2つ目は、規模の大きい施設である学校での開催を避けるべきとしたことについて、より大きな施設で間隔を空けて密にならないような環境とする方が適切だと思うので、避けた理由を教えてくださいと思います。</p>
会長	事務局の方から説明をお願いします。
事務局	各地区の住民が傍聴のメインターゲットというふうに考えていたわけではありません。あくまでも市内全域を想定しています。ただ、少なくとも1回は来られるようにという思いが前提にはあったかと思います。具体的にそこが議論されたわけではありません。
事務局	学校の体育館については、不特定多数の方が入ってくることを学校が嫌がるだろうということでした。現在も、学校の施設を開放していませんので、このコロナ禍においては学校の施設を使うことは難しいであろうということです。
会長	テーマが違うことについて補足してもらえますか。
事務局	4年前の方法を基本に考えておりますので、それぞれの会場においてテーマが違うことを想定はしています。ケーブルテレビとYouTubeでの配信も委員の頭には入っておりました。それと、コロナ禍ということで、分散をするという議論もされていました
会長	テーマについては、実行委員会で検討をしますので、テーマの数等について実行委員会にお任せするわけになります。当日会場で傍聴できない理由は人それぞれですので、それを補完する放送、配信

	等を準備していくことになります。
委員	3箇所で開催することは良いと思いますが、その根拠がはっきりしないと思います。コロナのことを考えると、3地区全員がアクセスしやすい場所にして、基本はオンラインで参加してもらおうというのも1つの発想としてありではないかと思いました。
会長	実行委員会のほうに、伝えるようにします。ほかにはいかがでしょうか。
委員	3つの会場で討論会を行うというのはとても良いと思います。作手から新城への移動は大変です。また、特に年配者はオンラインはできません。 説明会は、午後2時からということですが、夜の方がよいのではないのでしょうか。実行委員会も夜に開催しています。
会長	事務局の方で簡単に説明をしてください。
事務局	選挙の説明会は、平日の昼間に開催していますが、支援者がいない立候補者はまずいませんので、それぞれ人を調整して来てもらえます。ですので、現時点で具体的にダメな日付はありません。それを前提として、参加申出期限の2週間前程度で、実行委員会が主となって討論会を行うということが1つの大事な要素になっていますので、委員の出やすい日時ということで考えられています。 実行委員会の開催が夜なのは、平日の昼間は仕事をされているからです。
委員	実行委員会よりも陣営側の参加しやすい日時で選ぶほうが良いのではないのでしょうか。陣営の都合をまず第一に考えるべきかと思います。土曜日の夕方の方が出やすいように思います。
事務局	現段階においては、参加する立候補予定者は決まっていないので聞くことはできませんし、午後と夕方のどちらが都合が良いかは人それぞれですので、決定打になるもの・基準になるものはありません。そこで、実行委員会の委員の出やすい日時で選択されています。
事務局	実行委員会が説明会を行うということも大きな目的ですので、多くの方が出られる日時を設定しています。
会長	質問の趣旨は、できる限り参加できるようにということですね。 公開政策討論会の開催に向けての準備は、コロナや時期として台風が想定されますので、危機管理も含めて、特に今回は条例に基づくものですので、完璧にやりきるよう努力する必要があるかと思

	ます。
委員	立候補予定者が1人の場合には、討論会は開催するのですか。
会長	1人でも開催することになっています。
委員	<p>実行委員会は、この短時間でうまく決められたなと思います。</p> <p>実行委員会での検討のスケジュールをいただきたいです。それが分かれば市民自治会議からの意見・協力がしやすいです。</p> <p>また、実行委員会に対する市民自治会議の関係が気になります。実行委員会が議論をして決定した事項に対して議論をするべき立場なのかよく分からずにいます。</p>
会長	事務局からはいかがでしょう。
事務局	<p>検討のスケジュールが分かれば市民自治会議からの意見はいただきやすいかと思います。</p> <p>当初は、実行委員会の運営を見守っていくというのが市民自治会議の立場だったかなと思います。そのため、進捗状況を市民自治会議に報告するという想定でした。</p> <p>実行委員会としても初めてですので、多くの意見をいただく方が良いかとおもいますので、スケジュールを示して、市民自治会議からの提案・実行委員会での検討・市民自治会議への報告という流れが良いかなと思っています。</p>
会長	要望があったということで整理をさせていただきます。ほかにはありますか。
委員	<p>日程と場所は良いと思います。ですが、アンケートでは参加したくないとした方が65%くらいいますが、その理由にはコロナがありますので、傍聴の条件を付けた方が良いかと思います。今後実行委員会で詰めていただきたいと思います。</p> <p>もう1つ、アンケートの対象者の内訳はわかりますか。</p>
会長	<p>1つ目は、実行委員会に要望しなければいけない案件だと思います。公開政策討論会は、会場での傍聴が絶対条件ではないと思いますし、感染状況や緊急事態宣言もありますので、会場での傍聴ができない場合を実行委員会で検討してもらいたいと思います。</p> <p>2つ目について、事務局はいかがでしょう。</p>
事務局	アンケートは年に4回行われており、100人ずつを抽出しています。それぞれの年代で10人前後です。
委員	わかりました。アンケートの聞いてみたい政策のうち、子育て・教育が非常に少ないことが気になりましたので。

会長	年齢層に合ったテーマというのも大切ですが、実行委員会には、開催情報の周知・広報を積極的にしてもらおうよう伝えたいと思います。
会長	ほかにはどうでしょうか。よろしいですか。

3 検討

新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会の開催予定日、開催予定場所及び説明会について

会長	では、事務局から説明をお願いします。
事務局	答申について説明を行う。
会長	市長の日程を確認し、6月23日（水）に答申をしたいと思います。私と副会長で行いたいと思います。答申案がありますのでそれをもとに検討をしたいと思います。御意見ありますか。
委員	内容は良いのですが、4年前の鳳来会場・作手会場は盛況であったとありますがどうでしたか。私は新城会場に行きましたが、空席が目立ちました。
委員	鳳来会場に行きましたが、席が足りなくて後から出すような状態でした。
会長	ほかにはいかがでしょうか。
委員	コロナについて多く書かれていますので、オンライン開催について少し触れた答申になるといいのかなと思います。緊急事態宣言が出た場合にどうするのか、どういう方向にするのかなどです。
会長	オンライン開催と動画配信の活用とその周知を積極的に行うような感じですかね。 アンケートでも子どもが小さくて行けないという意見がありました。託児についてはどうでしょうか。
委員	4年前についても託児の準備はしていました。今回も事前の予約になるとはいますが、考えてほしいなと思います。
会長	では、託児について答申に載せたいと思います。
委員	高齢者には、YouTubeは難しいので、ケーブルテレビの活用をお願いしたいと思います。
会長	わかりました。それと関連して、答申書の書き方で、高齢者には

	ケーブルテレビやインターネットでの視聴が難しいとありますが どうでしょうか。
委員	テレビですので、操作は難しくありません。
委員	全員が見られるわけではなく、加入が必要ということだと思います。
会長	わかりました。加入が必要ということがわかるように直したい と思います。
会長	ほかはいかがでしょうか。 では、今の意見を踏まえて修正をしたいと思います。 答申ですが、コロナ禍ですので、私と副会長で代表して行いたい と思います。いかがでしょうか。 では、それで進めたいと思います。

4 その他

次回の日程は、7月27日（火）午後6時30分からとなった。

閉会